

「地域の皆様の笑顔と共に」

小原整骨院

OUTSIDE REPORT

Vol.01

2020.05



30th anniversary
Special issue

人間の身体。
自然界の恵みに感謝。
今までの経験を活かし、
持てる知識・技術を
患者さんのために。

mini

interview

本山末子

鍼灸師・助産師・ヨガ教師

sueko motoyama

1990年(平成2年)1月に倉敷市連島で開院して30年。以来、知識の習得と技術の研鑽を怠らない小原整骨院。そのスタッフの中でも一二を争うほどストイックに学び、技術の向上を図る本山末子先生に、治療に対する熱い思いを語って頂きました。

大学卒業後、助産師として働いていましたが、東洋医学への興味もあり、大阪へ出て鍼灸師の学校へ通い始めたことがキッカケで、助産師と鍼灸師の資格を持つことになりました。20代の頃です。その後、専門学校で看護と鍼灸の教師として15年間勤めました。フリーになってからはヨガを教えながら往診で鍼治療をしていました。岡山に帰ってきたのは50歳を過ぎてからです。助産師と鍼灸師の資格を持っていたので、岡山の三宅医院に引き抜かれて12年間勤めました。

その頃も助産師としての仕事もしていましたが、東洋医学

への興味が尽きなく、まだまだ技術や知識を高めたいと、漢方医の権威である神戸の小寺敏子先生のもとへ学びに行っていました。その中の一人で、鍼の業界では有名な椿野先生が、小原整骨院で教えることとなり、そのご縁で小原整骨院で働くことになりました。

衛生管理と患者さんのプライバシーの保護には細心の注意を払って施術しています。

普段は鍼灸の治療をメインとしています。もともと助産師の仕事をしてきたので、妊娠とそれに関連する女性の身体の変化…女性のライフステージに合わせてサポートしていきたいという思いがあります。女性は、思春期を迎えてから結婚、妊娠、出産と心身共に大きな変化を受けます。同じ女性と



Kohara Osteopathic Clinic

して、その辛さや苦勞はよくわかります。少しでも女性のQOL (Quality of Life: 人生の質、生活の質) を改善できればと思いい日々仕事をしています。

今、この患者さんはどんな治療が必要なのだろう。私たちにできることはなんだろう…というのによく考えます。症状によっては、他の整形外科や産婦人科を紹介することもあります。私たちの鍼灸や整骨では改善が難しい症状はもちろんあります。その見極めができることはとても大切です。今まで西洋医学と東洋医学の両方を経験してきた私には、両者の違いがよくわかります。西洋医学では難しい疾患も東洋医学ではその疾患へのアプローチの仕方が体系づけられていたり、逆に、東洋医学では時間がかかる治療が、西洋医学には即効性がある治療法があったり…治療法の優劣ではなく、「今、この患者さんにとって何が適切か」を判断する事、そのスタンスを大切にしています。

治療の時に気をつけているのは、医療従事者としては当たり前のことですが、安心安全であることです。肌に直接施術する鍼灸ですから、患者さんに安心して任せてもらえるよう、常に衛生面を心掛けて施術に臨んでいます。こうした当たり前のことを愚直にする事はとても大切です。手洗いとか、消毒とか…西洋医学にも触れてきた私は、そのことは叩き込まれています。患者さんを守ることであり、また他の患者さんを守ることであるので。仕事をする上で衛生観念はきちんとしないといけないと思っています。

もう一つ、治療をする上で気をつけているのは、患者さんのプライバシーを守ることです。個人情報はもちろんですが、鍼治療や女性疾患の治療では肌を露出するケースが多いですし、またお乳のケアなど、部位によっては裸になることが多々あります。ですので、女性が安心して治療を受けられるように、プライバシーの確保には最新の注意を払っています。

患者さんの健康に携わる私たちの姿勢。専門家であり続けることは自らの責任。

私たちは患者さんの健康に関わるサービスをしています。

そのため自らが専門家であり続けることは自分たちの責任であると考えています。それはどんな些細なことでも、プロとしての仕事をしなければならないということです。新しい治療法や知識、考え方など、少しでも良いと思うものがあれば積極的に取り入れています。

例えば、産前産後の方が使われると良い「トコちゃんベルト」ですが、多くの方がその効果を発揮できないような使い方をしてしています。当院では、私がここで働き始めた時に取り扱うようにしてもらいましたが…実は、この商品はどこでも購入可能です。ネットでも購入できます。しかし、ベルトの効果をきちんと発揮しようとしたら、それなりの知識と経験が必要です。助産院などで装着のレクチャーを受けられた方は大丈夫なのですが、ネットで購入された方などは、まず正しい装着の仕方を知りません。それではあまりにも勿体ないと思います。トコちゃんベルトのように誰でも使える商品であっても、その効果を最大限発揮できるように地道にサポートしていくのが、プロの仕事であると思っています。



産婦人科医や助産師が公認している唯一の骨盤ケア用品ともいわれ広く知られるようになったトコちゃんベルト。フィッティングと装着には専門の知識が必要。

患者さんの悩みに応えようと思ったら、今後は他業種の人と一緒にチームでやっていかなくてはいけないと思っています。今、薬剤師と一緒に勉強して漢方医学の視野を広げています。もっと他業種と絡んで一緒にやって視野を広げていけば、今以上に様々なサポートができると考えています。チームケアを考えて、西洋医学の人と一緒に勉強して、いろんな知識を学んでいかないと、患者さんのニーズが掴めないしサポートができない、そんな時代になっています。

今、「パラメディカル」という考え方が進んできています。





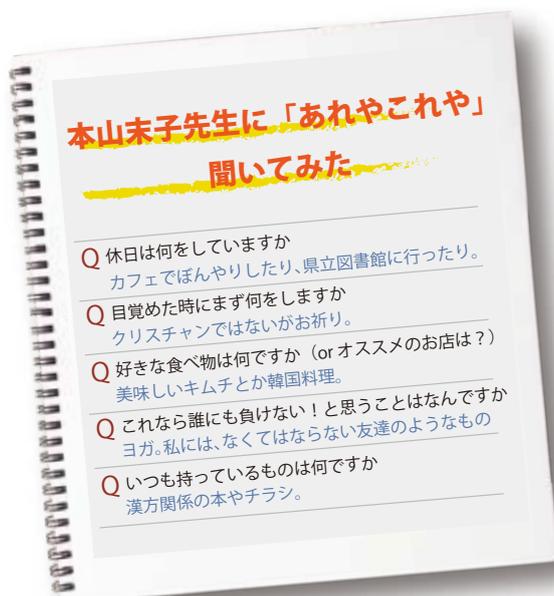
医師、薬剤師、看護師、助産師、理学療法士、歯科衛生士などが、それぞれの専門性を活かしチームで患者さんのサポートをすることを意味します。例えば、理学療法士の専門分野は主に、失った機能を取り戻すことです。そのため、患者さんの自ら動かそうとする意思を手足に伝わるように、神経のシナプスを繋げるような相対的なアプローチをしています。こうした、リハビリの考え方は、どんどん進歩しています。

私たちは常に、謙虚な姿勢で学び続けなければならないと思います。そして、専門の違う人の考え方を学ぶことで、新たな発見もあり、互いにリスペクトしながら成長するのではないかと思います。

私たちは常に、謙虚な姿勢で学び続けなければならないと思います。そして、専門の違う人の考え方を学ぶことで、新たな発見もあり、互いにリスペクトしながら成長するのではないかと思います。

患者さんの辛さも喜びも分かち合える…今の仕事を続ける理由。

とても繊細で難しい対応をしなければならないことがあ



る時、患者さんに感情移入してしまうことがあります。妊活で思うように結果が出ていない患者さんへの対応です。体外受精や人工授精でうまくいかない方々の話を聞くのはとても配慮がいります。お金もかかっているし。メールで報告が来ても返信をするのが…同じ女性として気持ちがわかるだけに、本当に悩みます。カウンセリングとかもありますが、そういうものだけではないと…なんとかして赤ちゃんを抱いてもらいたいという思いです。

それだけ大変な妊活ですが、とても嬉しい思いをしたことがあります。以前、鍼灸科で働いていた時に妊活をしている時から担当していた患者さんで、なかなか妊娠できず悩まれている方がました。何も原因が無いのに授からないので、一緒に神頼みに行くなど、あらゆる手を尽くしました。幸運にも妊娠され、また、お腹の赤ちゃんも順調に成長していたので喜んでいました。ところが、妊娠8ヶ月の時に、急に陣痛が始まってしまい、救急車で運ばれている車中でお産になってしまったのです。何とか無事に生まれたのですが、何しろ早産だったので命を繋げられるかどうか…。病院から「無事です、大丈夫ですよ」という電話を頂いて、ホッと。消防士さん達にもそれを伝えたら、彼らも号泣されて。みんなが携わって、生まれて…。私自身、お産には立ち会えなかったのですが、これだけ嬉しかったことはないです。

私にとってヨガは、なくてはならない友達のようなもの。

今、私が一番お勤めしているのは、ヨガです。いつも頑張りすぎて戦闘態勢にある現代の女性の身体を整えるには、ヨガはとても役に立ちます。

ヨガと言っても、単にヨガのポーズができるとかではありません。ヨガの持つ根本的な考え方から始まり、呼吸法や身体の使い方まで、心と身体の一体感をヨガから学ぶ事ができます。特に大切なのは自分の身体との対話です。指先から身体の中まで、自分の身体に意識を向け身体からの声を聴くのです。

思考や行動は呼吸に影響します。身体に余計な緊張がかかると全体の自然な調和が崩れ、呼吸が妨げられます。姿勢や振る舞いも呼吸に影響を与え、悪い呼吸習慣は、新陳代謝を





悪くし身体に悪影響を及ぼします。正しく自然な呼吸法は身体の緊張をほぐし、痛みも自然に緩和されます。

私自身40年間ヨガをやってきて得られたのは、一つひとつのアーサナ(ヨガの体位)をする度に身体がくつろぎ、中から整ってくる感覚とそれによる深いリラックスです。これは誰にでもできて、これほど

効果が高いものはないと思います。ストレス社会で暮らす私たちにはヨガから得られるストレス解消の効果はとても大きなものです。もちろん、私自身、普段の生活にヨガを取り入れています。なんとなく体調が悪い時、簡単なヨガを10分程度することで、ずいぶんと楽になります。私にとってヨガとは、なくてはならない友達のようなものです。

本当に素晴らしいヨガを体感していただきたく、毎週水曜日13:30～ヨガクラスを開催していますので、ぜひ体験してみられてはどうでしょう。

また、インターネットを活用したオンラインによるヨガクラスも予定しています。詳細が決まり次第、院内の掲示板やLINE等でご案内いたしますので、ご期待ください！

もっと学び続けて東洋医学を広めたい。

社会に出て臨床経験を積んだら、海外でボランティアをしようと思っていました。青年海外協力隊に参加するのが夢だったのですが、事情があり行けなかったのです。そのため、少しでも患者さんや困っている人を助けたい…そういう思いが強くあります。協力隊へは行けませんでした。今は嬉々として、長くこの仕事を続けたいと心から思っています。もっと東洋医学を勉強してさらに多くの患者さんをサポートできるようになればと思います。

profile



本山 末子

(もとやますえこ)

[B型・蟹座]

担当

不妊治療・骨盤調整・母乳ケア・ヨガ教室
トコちゃんベルト装着指導・鍼灸治療

資格

鍼灸師、助産師、ヨガ教師

趣味

漢方生薬の勉強、水泳

マイブーム

散歩、ディスコ

コメント

人間の身体。自然界の恵みに感謝。
今までの経験を活かし、持てる知識・技術を患者さんのために役立てられたらと思います。
お悩み、何でもご相談下さい。

☎ 086-444-9595

本山先生へのご相談や、当院へのお問合せなど
お気軽にお電話ください。

 小原整骨院